



ポータブル電源

MASTER 2200

取扱説明書

ご購入
の
お客様
へ

この度は、MASTERシリーズをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

ご使用前、必ず取扱説明書をよくお読みになり、本製品を安全に正しくお使いください。

なお、いつでもご覧になれるよう、取扱説明書をお手元にご保管ください。

当社のホームページには、各製品の最新取扱説明書が掲載されています。本製品を最適に

ご利用いただくため、定期的にご覧いただくことをお勧めします。


当社ホームページ：<https://togopower.jp/pages/user-guides>











Empower Your Life, Empower Your World

■安全上のご注意

本製品は安全性を十分に配慮して設計されております。




	電気製品は、誤りの使い方をすると、火災や感電などにより人身事故になる可能性があるため危険です。事故を防ぐためには次のことを必ずお守りください。
--	---

本製品全般についてのご注意

- | | | | |
|---|---------------------------------|--|--|
|  | 極端な温度でのご利用はご遠慮ください。 |  | 分解や改造することはご遠慮ください。 |
|  | 防水ではありません。
液体に濡れないようご注意ください。 |  | 飛行機に持ち込むことはご遠慮ください。 |
|  | 長期間使用しない場合、
3ヶ月に1回充電をお勧めします。 |  | 適切で認証の取得したケーブルを
ご使用ください。 |
|  | 強い衝撃を与えることはご遠慮ください。 |  | バッテリーや電子機器を廃棄する際は、
各地方自治体の規則にお従いください。 |

取扱説明書には次のマークが表示されております。
マークの意味をご確認の上、本文をお読みください。

ご使用上の注意事項は「危険」、「警告」、「注意」に区分しており、それぞれ次の表示で説明します。

	危険	取り扱いを誤ると、死亡または重傷を負う危険性があり、かつその切迫の度合いが高い内容です。
	警告	取り扱いを誤ると、死亡または重傷を負う可能性が想定され、軽傷または物的損害が発生する頻度が高い内容です。
	注意	取り扱いを誤ると、傷害を負う可能性があり、または物的損害の発生が想定される内容です。

■安全上のご注意

危険

- コンセントや接続する機器の定格出力をご確認いただき、定格出力を超える使い方はご遠慮ください。
※ オーバーロード保護回路を設置していますが、ケガの原因になる可能性があります。
- 本製品の分解、修理、改造などはご遠慮ください。
※ 発熱、爆発、感電などの原因になります。
- 強い衝撃を与えること、落下させることなどはご遠慮ください。
※ 破損や亀裂、変形の発生は、発熱、火災、感電、ケガの原因になります。
- 風呂場、海岸など湿気の多い場所、また、雨中などの濡れた場所での充電・使用・保管をご遠慮ください。
- 濡れた手で本体や充電器に触れることはご遠慮ください。
- 本体を逆にし、または倒した状態で使用することはご遠慮ください。
- 緊急充電電源としてご利用ください。
※ 付属品以外のAC・DCケーブルで本製品へ充電することはご遠慮ください。
- 本製品を加熱すること、または高温の場所でご保管・ご使用はご遠慮ください。
※ 火災ややけどなどの原因になります。

警告

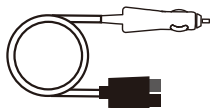
- ご使用前、本体と同梱品の確認をお願い致します。部品の不足・破損を発見した場合、弊社までご連絡下さい。
※ 火災、感電などの原因になります。
- 持ち運ぶ際は、落下しないよう、ハンドルをしっかりと持ちください。
- 車で運搬する際は本製品が動かないようご設置ください。
- 本製品を安定で、ペットから離れた場所にご保管ください。
- お子様の手の届かない場所にご保管ください。
- 落雷などの高圧電場から離れてご使用ください。
※ 火災、感電、爆発などの原因になります。

■安全上のご注意

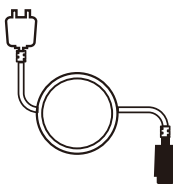
⚠ 注意

- 内蔵バッテリーから液体が漏れ、皮膚や衣類に付着した場合、すぐ流れ水で洗い流してください。
- 電気機器の取扱説明書をご確認の上、電源にご接続ください。
※ 電気機器の始動により、故障やケガの原因になります。
- 本製品と接続する前、電気機器の電源を停止 (OFF) にご設定ください。
※ 電気機器の始動により、故障やケガの原因になります。
- ご使用・ご保管中は、異臭、異音、発煙、発熱、変色、変形、破損などが発生した場合、直ちに利用中止し、「お客様ご相談窓口」にご相談ください。
- 警告ラベルを汚すこと、剥がすことはお控えください。

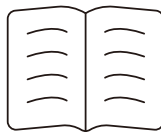
■同梱品 (標準付属品)



車用の電源プラグ (シガープラグ)



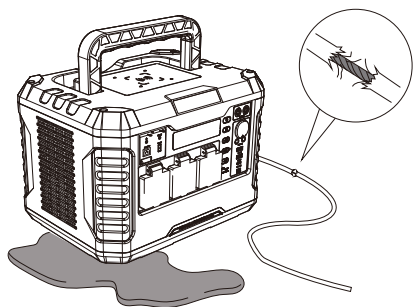
ACケーブル
(この品番専用ですので、
他品番に使用しないでください。)



取扱説明書

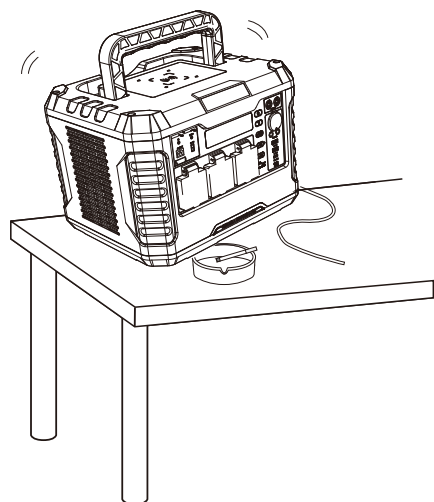
■ 充電・使用前の点検

本体と付属品に対して



- ※ 同梱されているケーブルに傷ついているかどうかをご確認ください。
- ※ 本体に亀裂、破損、凹みなどがあるかどうかをご確認ください。
- ※ 内蔵バッテリーから液体の漏れがあるかどうかをご確認ください。

使用/保管環境に対して



- ※ 落としやすい場所を避けて、本製品を安定した場所にご設置ください。
- ※ 湿気の多い場所、また濡れた場所でのご利用・ご保管はお控えください。
- ※ 火から離れた場所にご設置ください。
- ※ 高温の場所でのご利用はお控えください。

■ 使い方

ボタン使い方

A : 

電源スイッチ開始/停止ボタン

B : 

DC/USB出力開始/停止ボタン

C : 


省エネモード設定/解除ボタン

D : 

AC出力開始/停止ボタン

E : 

ハンドルランプ 開始/停止 (SOSモード切替)

F : 

リセットボタン

※ ボタンAは電源スイッチで、ボタンB/C/D/Eを押す前に必ずボタンAをONにご設定ください。

(ボタンAをONにしますと、省エネモードは自動的に起動します。ご注意ください。)

※ DC/USB/AC出力を使わない場合と省エネモード解除する場合は、ボタンB/C/DそれぞれをOFFにご設定ください。

※ ボタンEを1回押すと、ハンドルランプが点灯になります。

ボタンEを2回押すと、ハンドルランプが消します。

ボタンEを長押し(約3秒間以上)、SOSモードに切り替えます。

※ ボタンAを押すと、ボタンCが自動点灯となり、省エネモードに入ります。

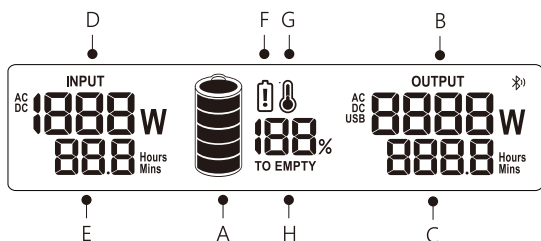
無出力・低出力が制限時間以上続いた場合、電源は自動的にOFFになります。

備考(1) : 詳細内容をページ13の「Q:省エネモード設定時、使用時間をどの

くらい経過してから、自動的にOFFになりますか?」にご参照ください。

※ 本体へ充電する時、過電流保護から自動的に電源が切られることがあります。故障ではありませんので、ボタンFを押して再入力ができます。

液晶画面



A: バッテリー残量

B: 出力電力

C: AC/DC/USB出力時間

D: 入力電力

E: フル充電まで所要時間

F: バッテリー低電圧警告

G: 低・高温警告

H: バッテリー残量低下通知

※ バッテリー状態が20%未満の場合、本体を充電することをお勧めします。

※ 120秒間何も操作しない場合、液晶画面はスリープモードになります。

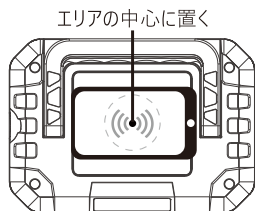
コードを差し込み、または任意ボタンを押すと本体を再起動できます。

■使い方

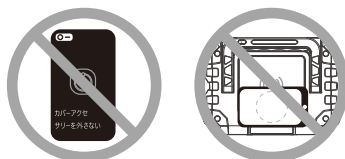
ワイヤレスチャージャー使い方

本製品はワイヤレスチャージャー機能を搭載しております。
ご使用前、携帯端末が対応機種であることをご確認ください。

- 充電エリア内であれば位置や方向に関係なく充電できますが、できるだけワイヤレスチャージャーエリア中心にご設置ください。



- 充電する場合、携帯端末に装着しているカバーなどはお取り外しください。
- 安定した水平な場所に置いてご利用ください。



- 携帯端末が認識されない場合、充電エリアから取り外し、約2秒後に充電エリアの中央に置き直しをお願い致します。

50Hz/60Hz 手動切替手順

製品は 50Hz/60Hz 手動切り替え機能を搭載しており、どちらの地域でもご利用可能です。
※ 工場出荷設定は60Hzとなります。

A :  **B :**  **C :**  **D :** 

- STEP 1 : 主電源スイッチ(ボタンA)をONにします。
- STEP 2 : DC出力ボタン(ボタンB)とECOボタン(ボタンC)をOFF状態にしてから、同時に約10秒間長押ししまして、周波数切替画面へ入ります。
※ 右下に周波数を表示しています。
- STEP 3 : AC出力ボタン(ボタンD)で50Hz/60Hzの周波数を選択します。
- STEP 4 : 周波数を選択して、DC出力ボタン(ボタンB)を再度押して確認します。

■ 使い方

パススルー機能について

※ 安全のため、パススルー機能をご利用の際、

- ACポート出力の時、ご使用の電機機器が1300Wを超えないよう、ご注意ください。
- ACとDCポート同時に出力の時(USB含み)、ご使用の電機機器の合計消費電力が1400Wを超えないよう、ご注意ください。

※ パススルー機能は内部バッテリーではなく、内部特製インバータを経由して給電しますので、充電しながら電気機器へ給電できます。

※ パススルー機能・M-UPS機能は並列接続機能と同時にご利用になれません。

※ パススルー機能をご利用前、必ずポータブル電源の周波数を現地に合わせて、ご設定ください。

M-UPS（特有無停電電源装置）について

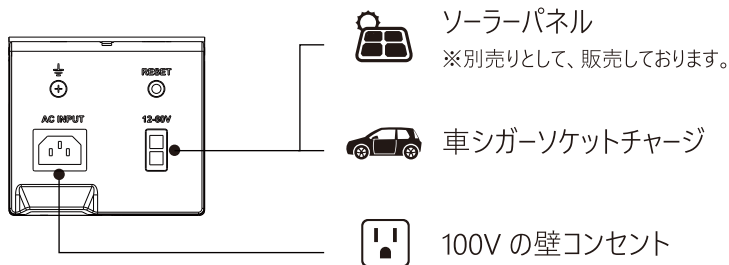
※ M-UPSはMASTER特有無停電電源装置のことです。普段パススルー機能で運転し、停電発生時、わずか0.01秒以内に切替え、デバイスの電源を継続的にサポートできます。

※ M-UPS機能は無瞬断切替には対応しないため、医療機器、精密機器やワークステーションなど完全なM-UPS機能を必要とするデバイスにはご利用になれません。

※ M-UPS機能はAC出力のみに適用します。

■ 使い方

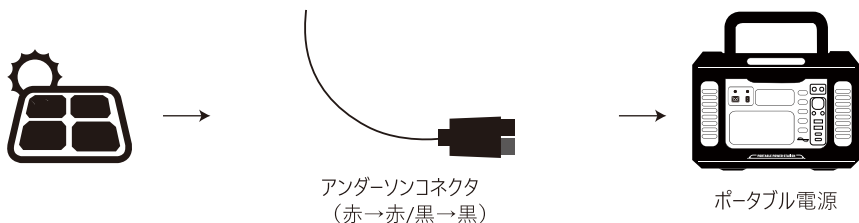
充電方法



- ※ 内蔵バッテリーの初期充電は必要となります。
- ※ 長期間保管時、バッテリー自体が電力を消費する自然放電により電力低下状態になる場合、電池管理システムが電源シャットダウンすることがあります。再充電し、バッテリーをリスタートしてください。
- ※ 電力低下状態を避けるため、3ヶ月1回、バッテリー再充電することをお勧めします。
- ※ 過充電で電池寿命が短くなる可能性がありますので、過充電をお控えください。
- ※ 内蔵バッテリーの温度上昇に伴い、充電時間が若干長くなる可能性があります。

充電方法 1：ソーラーパネルで充電

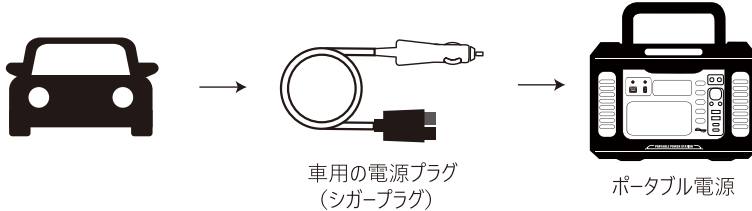
- ソーラーパネルを太陽光の垂直に近い角度でご設置ください。
- ソーラーパネルのアンダーソン出力端子を電源充電用アンダーソン入力ポートにご接続ください。
(ソーラーパネルの出力端子はDC端子であれば、アンダーソンコネクタ転換ケーブルが必要になります。)
- 本機は、充電中に内部温度が上昇した場合、冷却ファンを動作させ送風することで内部を冷却します。
- 充電の完了後は、ソーラーパネルを本体から外してください。



■ 使い方

充電方法 2：カーチャージャーで充電

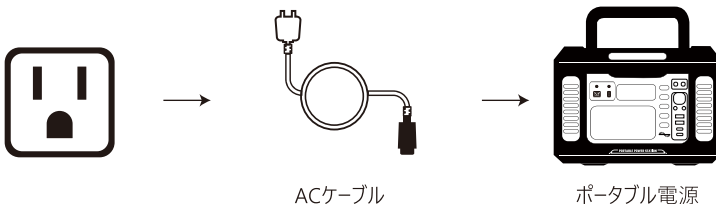
- A. 付属の車用の電源プラグ(シガープラグ)を車のアクセサリソケットに接続します。
- B. 充電器のコネクターを充電用アンダーソン入力ポートに接続すると、LCDディスプレイに充電状態が表示されます。
- C. バッテリーがフル充電になり次第、内蔵式過充電保護回路制御モジュールが作動し、自動で充電が停止します。
- D. 本機は、充電中に内部温度が上昇した場合、冷却ファンを作動させ送風することで内部を冷却します。
- E. 充電の完了後は、充電器を本機および車から外してください。



充電方法 3：AC ケーブルで充電

- A. ACケーブルをコンセントに接続してから、電源充電用AC INPUTポートにも接続すると、LCDディスプレイに充電状態が表示されます。
- B. バッテリーがフル充電になり次第、内蔵式過充電保護回路制御モジュールが作動し、自動で充電が停止します。
- C. 本機は、充電中に内部温度が上昇した場合、冷却ファンを作動させ送風することで内部を冷却します。
- D. 充電の完了後は、充電器を本機およびコンセントから外してください。

※ AC入力は1000Wのため、電源タップで充電する際は、電力負荷にご注意ください。



■使い方

ご使用できる電気機器



ノートパソコン
(約 41.4W)



32 インチテレビ
(約 60W)



CPAP(加湿機能無し)
(約 15W)



ミニ冷蔵庫
(約 60W)



ドローン
(約 89.2W)



スマホ
(約 10W)



ドライヤー
(約 600W)



電灯
(約 4W)



Switch
(約 16W)



ヒーター
(約 800W)



炊飯器
(約 700W)



オープントースター
(約 750W)



電気ケトル
(約 1200W)



コーヒーメーカー
(約 1129W)



電子レンジ
(約 1300W)

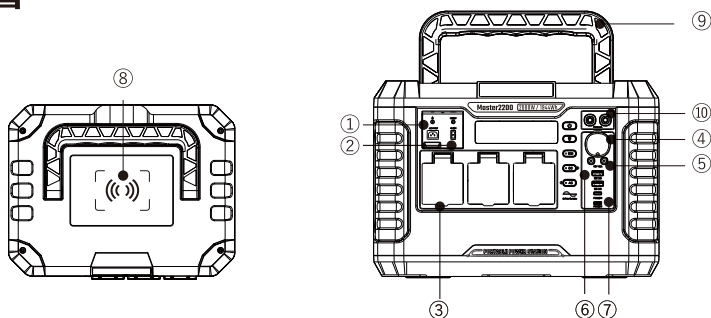


本製品は、定格出力電力以内給電できる電源装置です。

最大電力の超える機器には適用していません。

※上記の電気機器の消費電力をご確認の上、本製品をご利用ください。

■仕様書



品名	ポータブル電源
品番	MASTER 2200
容量	1944Wh (43.2V、45Ah)
AC入力 ①	100V、最大1000W
アンダーソン入力 ②	ソーラーパネル12-60V $\overline{=}$ 、最大800W シガーソケット12V $\overline{=}$ 、最大80W
AC出力 ③	3 \times 100V \sim 、50/60Hz 合計最大2200W、瞬間最大電力4400W
シガーソケット ④	1 \times 12V $\overline{=}$ 10A
DC出力 ⑤	2 \times 12V $\overline{=}$ 10A (DC5525)
USB-3.0出力 ⑥	2 \times 5V $\overline{=}$ 3.4A、9V $\overline{=}$ 2A、12V $\overline{=}$ 1.5A、合計最大出力36W
USB-PD出力 ⑦	2 \times 5V $\overline{=}$ 3A、9V $\overline{=}$ 3A、12V $\overline{=}$ 3A、 15V $\overline{=}$ 3A、20V $\overline{=}$ 3A、合計最大出力120W
ワイヤレスチャージャー ⑧	1 \times 10W
LED ランプ ⑨	1W
並列接続ポート ⑩	100V \sim 2200W ※ MASTER専用並列運転キット(別売り)以外のデバイスへ接続しないでください。
安全保護	過充電保護、電圧制御(過電圧保護/低電圧保護)、 過電流保護、異常温度検知保護、短絡保護、 オーバーロード保護
温度範囲(充電時)	0 \sim 40 $^{\circ}$ C
温度範囲(放電時)	-10 \sim 40 $^{\circ}$ C
寸法	L350 \times W265 \times H240mm
重量	約15kg(付属品は含まれていません)

■よくある質問(Q&A)

Q: 電気製品に給電できないのはなぜでしょうか？

1. 電源スイッチと出力スイッチがONにされたかをご確認ください。
(周囲温度が 0°C-40°Cの範囲外で使用した場合、電気が取らせなくなることがあります。)
2. 本機に電気機器の電源プラグを接続する際は、プラグを根元まで確実に差込んでください。
充電器出力コネクター、または充電用入力端子に水や異物が付着してあれば除去してください。
3. 電源残量をLCDディスプレイにご確認ください。電源残量20%以下であれば、ポータブル電源を再充電する必要があります。
4. ご使用のデバイスの電圧と消費電力は本製品の出力値の上限を超えているかをご確認ください。
5. 短絡保護/過充電保護/過電流保護/過放電保護/温度保護/過負荷保護などの保護回路が作動するかご確認ください。

Q: USB ポートが充電できないのはなぜですか？

1. ポータブル電源の電量をご確認ください。電量が低い場合は給電できない可能性がありますので、ポータブル電源を充電してください。
2. 充電ケーブルが破損していないかご確認ください。他のケーブルでデバイスへの充電をお試し下さい。

Q: 他社のソーラーパネルも充電できますか？

他社のソーラーパネルの出力電圧は、弊社のポータブル電源の入力電圧範囲内なら、問題なく充電ができます。

Q: 時々 LCD に表示されるコード (E*) はどういう意味でしょうか？

- | | | |
|--------------------|--------------|------------------|
| E1 : AC出力過負荷 | E2 : AC出力OFF | E3 : DC出力過電圧/低電圧 |
| E4/E5/E6 : システム過負荷 | E7 : DC出力過負荷 | E8 : USB出力過負荷 |

■よくある質問(Q&A)

Q: ソーラーパネルで充電が遅いのはなぜですか？

ソーラーパネルの発電量は太陽光の強さに依存するため、条件によって満タンまで時間かかることがあります。

Q: ポータブル電源の Wh とはどのような意味でしょうか？

Whは電力量を意味します。電力量 (Wh) は、製品を1時間運転させるのにかかる電気の量です。(これは理論値のため、熱損失と電力変換損失により、実際の使用時間は5%-10%減ります。) 使用時には5-10%の放電ロスが発生するので、実際に使えるWhは約85-95%となることをご了承ください。

Q: 本体に充電できないことはなぜですか？

1. バッテリーの充電範囲は0-40°Cです、放電後にバッテリーの温度が45°Cを超えることがあります。ポータブル電源の温度が下がってからの充電をお願い致します。
2. AC入力の接続状態、またケーブルやプラグがしっかり差し込んでいたかどうかご確認ください。

Q: 省エネモード設定時、使用時間をどのくらい経過してから、自動的に OFF になりますか？

ECOボタンをONにした場合、省エネモード設定済みです。低電力の場合、1時間を経過してから自動的にOFFになりますので、使用中ご注意ください。

※ 消費電力の低いデバイスへ充電する際は、ECOボタンをOFFにして省エネモードの解除をお勧めします。

各種サポート情報について、不明点がありましたら、当社のカスタマーサポートにお問い合わせください。

※当社のホームページに最新情報が掲載していますので、ご参照ください。

<http://togopower.jp/pages/faqs>



■保証内容及び免責事項

取扱説明書などの注意事項に従った正常なご使用状態で故障した場合、下記の保証期間内に無料修理いたします。

- 保証期間:ご購入日より1年間を承ります。

ただし、次の場合、保証対象とはなりません。

- 使用上の誤り(本書に記載している注意事項以外の誤操作など)により発生した故障。
- お取り扱い上の不注意(極端な温度・湿度環境、落下、衝撃、水掛かり、砂・ドロの付着、機器内部へ水、砂などの入り込みなど)、手入れの不備(チリ・ホコリ、カビ発生など)による故障。
- 改造・分解・修理による故障。
- 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障または損傷。
- 付属品、別売部品や消耗品類の場合。

※ 本保証内容は日本国内のみにおいて有効です。

Togo[®] POWER

本製品は下記の認証を取得し、安全・安心のブランド品です。




また、本製品に関するご質問や修理・返品のご相談、下記までお問い合わせください。

TOGO POWER株式会社

 www.togopower.jp

 service@togopower.com

 080-7664-1888

※受付時間:平日10:00~17:00(土日祝日を除く)

